



# 徳山神楽

静岡県指定無形民俗文化財

10月13日（日）、県指定無形民俗文化財の徳山神楽が、徳山神社（徳山区）にて奉納されました。

この神楽は五穀豊穡と無病息災を祈願するもので、起源は江戸時代まで遡るとされています。

徳山コミュニティ防災センターを出発した道行きでは、天狗（猿田彦の神）を先頭に祭り行列が地区内を進み、沿道の人たちに巫女姿の小中学生たちが御幣を手渡したり、恵比寿・大黒が子どもたちにお菓子を配るなどしながら祭りの始まりを告げました。

神社で行われた神楽の奉納では、徳山古典芸能保存会の会員と女子小中学生による伝統の舞が披露され、厳粛な中にもダイナミックな動きやユーモラスなものもある、バリエーション豊かな15種類の舞に参拝者からは拍手や歓声が送られていました。

